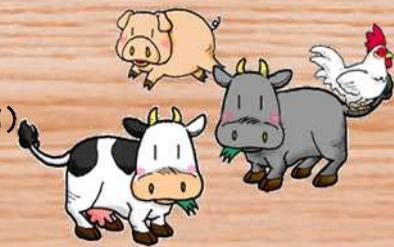


かわもとかほ

かわら版

家畜衛生広報(R7 Vol. 3)

令和7年12月発行



川本家畜保健衛生所（西部農林水産振興センター 川本家畜衛生部）

〒696-8510 邑智郡川本町大字川本 265-3

TEL (0855) 72-9805 FAX (0855) 72-9811

高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況について

令和7年12月8日現在、1道3県で6事例の HPAI 発生となっており累計殺処分羽数は約173万羽となっています。

家きん飼養者の方におかれましては、鶏舎周辺の消毒や野生動物の侵入防止対策、異状鶏が認められた際の早期通報の徹底など、今までどおり「飼養衛生管理基準の遵守」を改めてよろしくお願いします。特に、「早期通報はまん延防止の要」であり、空振りの通報でも構いません。

HPAI の重点対策期間は11月から1月とされていますので、今がまさに正念場です。生産者と関係機関で一致団結して、何としても県内における HPAI の発生を食い止めましょう（松尾）。

県内における対応状況

●9月中旬～10月上旬

管内100羽以上の家きん飼養施設に家保が立入検査を実施。HPAIシーズンを迎えるにあたり飼養衛生管理の徹底を指導。

●10月3日

畜産技術センターで HPAI 危機連絡会議。県内の家きん飼養者・畜産関係団体・市町村と危機感を共有し、防疫対策の再点検を指示。

●12月2日

隣県である鳥取県米子市の肉用鶏農場での HPAI 発生が確認され、家畜伝染病予防法第9条の規定に基づく消毒命令が発出。県内農場での緊急消毒を実施。

ご対応ありがとうございました！



～AI や ET 業務を行っている皆様へ～

早くも年末が近づいてまいりました。寒さも本格的になってきましたので、家畜も含めて、みなさま体調管理にはくれぐれもお気を付けてください。

さて、家畜人工授精や受精卵移植業務を行っている皆様には、家畜改良増殖法の定めにより、毎年、家畜人工授精や受精卵移植について報告いただいております。通知文書は改めて発出しますが、この1年間を振り返り、各種台帳の整理等、ご準備をお願いいたします（菊地）。

牛の人も
あたたかくね





飼養衛生管理基準が一部改正されました

家畜を飼養されている皆様におかれましては、日ごろから家畜防疫の推進にご尽力いただきまして感謝申し上げます。

国内においても、高病原性鳥インフルエンザや豚熱が毎年発生しており、特に高病原性鳥インフルエンザでは、過去に発生があった農場での再発生が確認されています。発生農場における疫学調査などの結果を踏まえて、飼養衛生管理基準の見直しが行われ、令和7年10月1日に施行されました。主な内容としては、家きんの大規模所有者に対して分割管理の導入の検討などが追加されました。飼養衛生管理基準の内容についてご不明な点、分割管理を検討されている農場がございましたら、家畜保健衛生所までご相談ください。



主な変更内容

- ・対象家畜に、エミューを追加。
- ・家きんの大規模所有者に対して、分割管理の導入の検討。
- ・過去に複数事例発生しているなど家畜伝染病の発生およびまん延のリスクが高いと考えられる地域を大臣指定地域に設定し、消毒薬の備蓄などの準備や野鳥の生息状況の把握・誘引防止対策の実施。
- ・牛や豚などの飼養者において、分割管理を取り組む場合は家畜保健衛生所の確認を受けること。
- ・大規模所有者におけるウインドレス鶏舎やその周辺における塵埃対策などが追加されました（令和8年10月1日 施行）。

国内では高病原性鳥インフルエンザの発生が続いています。農場における防疫体制を再点検していただき、疾病の発生予防およびまん延防止対策の徹底をよろしくお願ひ申し上げます。（小林）。



令和7年度島根県種畜共進会が開催されました！

9月27日、晴天の中、島根県種畜共進会が開催されました。若雌牛区では江津市の佐々木健二さんの「まひる」号が優秀賞1席に輝きました！（写真右）いわみ中央管内からの上位入賞は初めての快挙です！成雌牛区では大田市温泉津町の厚朴さん

の「のぶつる」号が優秀賞2席に選ばれました！（写真左）



受賞された皆様、誠におめでとうございます。参加された皆様におかれましても、日々の熱心な改良と飼養管理に敬意を表します。今後、第13回全共に向けて、いっそうの飼養管理技術の研鑽に取り組まれることと思います。みなさんが地域を、島根を盛り上げていきましょう！（菊地）

